

イメージチェンジ リビング

子どもの進級や卒入学、就職、ご主人の異動や転勤など、
家族のライフスタイルに変化が見られることも多い春は
気持ちもインテリアもリフレッシュしたくなる季節です。
今回は、賃貸マンションでもリフォームせずにできる
少し大胆なリビングのイメージチェンジ術をご紹介します。

●●●●● 欧米輸入住宅のようなリビングに

今やほとんどのマンションで、リビングの床にはフローリングを採用しています。機能性や耐久性、デザイン性にすぐれている上、木の温かみを感じられるすまいとして人気が高いようです。しかしその分、個性の面では物足りなさを感じることもあるかもしれません。オリジナリティを發揮したいあなたのために、**フロアの一部を大変身させて、まるで欧米輸入住宅のような雰囲気に変えるテクニック**をご紹介します。**好みの床材をフローリングの上に敷くだけなので、賃貸マンションでも簡単に挑戦することができます。**毎日の暮らしがとて
も新鮮なものに変わるかもしれませんよ。

●●●●● 大理石の床から置き畳まで自由自在

フロアに敷く床材は、タイルカーペットやPタイルなどでも結構ですが、**思い切って大理石やテラコッタタイルなどに挑戦してみたい**はいかがでしょう。**和風のコーナーが欲しいければ置き畳**でもいいかもしれません。**フローリングを傷つけないよう、必ず滑り止めシート**を下に敷きます。そして、**床材のずれ防止と段差解消のために見切りをつけるのがポイント。**床材の厚みに合わせた木材を、ホームセンターなどでスロープ状にカットしてもらい、それを下敷きやクリアファイルの端に両面テープで接着して床材の下に差し込めばできあがり。見切りを塗装すればより美しく仕上がります。

※滑り止めシートは、材種によってはフロアが変質してしまう場合があるので
要注意！購入の際に必ずお店の方にご確認ください。



テラコッタタイルを敷けば、
南仏プロヴァンス風のカフェ
コーナーも夢ではありません。

